

— 絵描きのための複製画制作 —

# 複製画制作 の手引き

okabe ryotaro

複製画をこれから制作する人のために

こんにちは！岡部です。

このe-bookでは、

「複製画制作講座」というテーマでお話しをしていきます。

この講座では実際に僕が行なっている複製画の作り方や販売方法を学んでもらうことができます。

この講座の具体的な中身をお話すると、

- ・複製画の制作メリット
- ・絵描きさんが複製画を販売するべき理由
- ・複製画を最高のクオリティで作る方法
- ・僕が実際に依頼している版画作成のプロとは
- ・複製画を販売していくための方法
- ・複製画を作るために必要な費用

などこれからの時代の絵描きさんにとって  
必ず役に立つ知識を僕の実体験を踏まえて  
お話ししていこうと思います。

この話を全て聞いていただければ  
あなたもすぐに複製画の作成に取り組むこ  
とが  
出来ますので是非参考にして欲しいです。

# 第1章

## 「複製画作成のメリット」



# 複製画作成の3つのメリット

まず複製画を絵描きさんが作るメリットは4つあります。

それが、

- 作品の完成度を上げることができる
- 多くの人に作品を届けることができる
- 受注を受けてから作成も可能
- 原画を手放さずに販売ができる

この4つですね。

1つずつ掘り下げて解説していきます。

# 複製画作成のメリット①

## 作品の完成度を上げることができ る

まず1つ目の複製画作成のメリットとして  
「作品の完成度を上げることができ  
る」というものがあります。

多くの作家さんは展示会をしたり  
作品を販売したりするためにどうしても  
1枚の絵にかける時間が限られてしまいま  
すよね。

「もっと1枚の作品に時間をかけたい」  
「作品を制作するのに時間がかかってしま  
う」

こんな声もよく聞きます。

しかし複製画の場合だと  
「版画」という括りになるので原画さえあ  
ればそこから複製することが出来ます。

ということはつまり、  
もっと1枚の絵に時間を割くことが可能に  
なりクオリティ完成度を上げることが  
できるということです。

1枚の絵に大幅に時間をかけたとしても  
複製画の作成方法などを知っていれば  
複数枚の販売や用意をすることができるか  
らです。

今の時代は知識さえあればものすごい  
クオリティで複製画を作ることが出来るの  
で、  
この方法を知っているだけでもかなり有利  
なんですね。

## 複製画作成のメリット②

多くの人に作品を届けることができる

2つ目のメリットが、  
「多くの人に作品を届けることができる」  
という部分です。

多くの絵描きさんの願いとして  
「多くの方に自分の作品を届けたい」  
という気持ちがあると思います。

僕自身もそうなので良くわかります。

しかし実際には1枚1枚の絵を描くのには  
時間がかかりますし、  
渾身の作品を作れてもそれが人の手に渡っ  
たら  
もう他の人には飾ってもらえません。

この作品はかなり出来がいいからもっと  
たくさんの人に見て欲しい飾って欲しい！  
と思っても叶わないわけです。

しかし複製画を作ることさえできれば  
その願いを叶えることは容易です。

最新の技術を使った複製画作成であれば  
原画と同じクオリティの絵を作ることが  
出来るからです。

世界中の人に絵を届けていく、  
ということが現実的に可能になっていくん  
ですね。

## 複製画作成のメリット③

### 受注を受けてから作成も可能

3つ目のメリットが受注を受けてから作成が可能ということです。

注文後に作成することが出来るということは、無駄に何枚も作る必要がないということです。

自分自身で常に何枚も抱える必要もありませんし、一人ずつのお客さんに対して1枚ずつ作ることが出来ます。

既に売れてしまったりした作品などでも作成するためのオリジナルデータを保有しておけば発注して作ることも可能です。

つまりもしあなたが今後海外などで  
絵描き活動等をする場合でも、  
海外から発注して作成したりすることも  
可能になります。

なのでこれから色々な活動をしたいという  
方にも是非取り組んでみて欲しいんです  
ね。

# 複製画作成のメリット④

## 原画を手放さずに販売ができる

4つ目のメリットが

「原画を手放さずに販売ができる」というものです。

絵を描く人の中には

「原画を手放したくない」という想いを  
持っている人もいます。

そういう方にも複製画という方法を  
オススメしたりしています。

複製画を作るのであれば原画から元に  
原画と同クオリティの絵を生み出すことが  
できるので、

自分で原画のみ所有しておくという  
選択肢も取れるんです。

版画屋さんに発注して複製画を作ってもら  
っておいて、  
自分でオリジナルを持っておくという  
ことですね。

## 複製画には価値があるのか？

しかし中には複製画に価値なんてあるのか？と思う方もいるかもしれません。

いくらクオリティを高く作れるからといって、複製なんですよ？みたいな感じですね。

しかし複製画には間違いなく価値があります。

その根拠として

- ・作者しか作ることが出来ない
- ・サインとシリアルナンバーが付与される

この2点が挙げられます。

まず1つ目の「作者しか作ることが出来ない」という部分ですが、複製画というのは作者しか作ることができません。

まず前提として原画を保有している状態でプロに協力してもらって作らないといけな  
いからです。

また原画を保有していても作者でなければ  
著作権保護の観点から作成することも  
出来ません。

- ①原画を保有している
- ②作者として原画を持っている

この2点をクリアできなければ  
作成することすら出来ないんですね。

また2つ目の観点として  
「サインとシリアルナンバーを付与され  
る」という部分があります。

複製画（版画）の場合1枚1枚を区別する  
ために、  
シリアルナンバーを付与しなければいけま  
せん。

つまり固体番号のようなものですね。

さらに一枚一枚にサインも与えられるので、  
偽物を作ったり偽造することも出来ません。

つまり複製画といっても1枚1枚に  
オリジナル性が付与されているという事  
なんですね。

# 第2章

## 「複製画制作の工房」



さて、次は

「複製画を作るときに最高の工房を使うべき」

というお話しをしていこうと思います。

ここまでで

複製画を作るメリットについてお話ししましたが、

次はもっと踏み込んだ内容をお話ししていきますね。

具体的な複製画を作成していくプロセスの部分の話でもあります。

まず前提として複製画を作る際には、  
専門の版画設備や  
プロの校正などが必要になってきます。

自分一人で作るものではありません。

それも当然で大型の専門機械などが  
ないと複製画を作ることはできないからで  
す。

専門のマシンを使うことによって  
微妙なタッチの印象や色味の変化などを  
完璧に拾って最高の複製画を作ることが  
できます。

そしてこうしたマシンだけでなく  
知識や技術が豊富な専門のプロの  
存在も必要不可欠です。

色々な部分で最高の作品を作るためには  
妥協が許されないということです。

こうした部分のプロセスや流れについても  
今回は包み隠さずお話ししていきますね。

# 複製画作成のプロセスとは？

さて、僕は複製画の制作等も行なっているのですが  
複製画の作成にはいくつかのプロセスがあります。

まず複製画というのは「版画」に属する作品になります。

つまり原画を用いて版画を作る、  
という感じですね。

版画というのは元になる版があって  
そこから作り出す絵のことです。

今の時代の版画技術は非常に進化しており、  
原画と同クオリティのものを作れるのが特徴です。



右が複製画、左が原画

まず

- ①原画から高精細のデータを作成する
- ②専門家と擦るための版紙などを選んでいく
- ③色彩調整のプロが原画に限りなく近づけていく
- ④実際に版画を作成していく

このようなプロセスが必要になってきます。

特にここで重要なのが

①の高精細のデータを作る

③の色彩調整のプロが原画に限りなく近づけていく

この2点です。

ここが適当になってしまうと

どうしても良い複製画作品が作れないからです。

といってもここは自分でできる部分でもないので「良い版画工房」を見つけるということが大事になってきます。

良い版画工房はきちんとした専門知識のある職人さんが、これらのステップを完璧に行なってくれます。

もちろん不明点があれば相談にも乗ってくれますし、色々な版画のサンプルも見せてくれたりして勉強にもなります。

# 制作費用を惜しまず最高の絵を作る

最高の複製画作品を作るためには  
良い版画工房を見つけて作成費用を惜しま  
ないことが非常に大事になってきます。

費用を抑えて安いところで作成しようとし  
ても、  
良い作品を作れないからです。

自分の趣味で作って楽しむのであれば  
良いと思いますが、  
人に飾ってもらったり絵の仕事に使う場合  
はこういう部分でケチってはダメです。

とにかく自分の商品に全力投球するべき、  
ということです。

そのためには出費も惜しまずできるだけ完  
璧を目指して作っていきましょう。

僕も最初に版画作品を作るときは  
10万円弱くらいに費用をかけて作りました。

そのおかげで作品のクオリティは最高のものになりますし、  
誰に見せても恥ずかしくないクオリティに仕上がりました。

とくに自分の販売するものに関しては  
購入してくれる人からの信頼に関わるので  
きっちりと作るべきです。

そこで出費を惜しんで適当なものを  
販売するくらいなら最初から販売しない  
方が良いでしょうね。

## オススメの版画制作工房さん

で、今回は僕がお勧めする版画工房さんも紹介してみようかなと思います。

版画に興味がある人や、絵描きさんなど

色々な人に知ってほしい僕が信頼する版画工房でもあります。

それが、

「版画工房アーティー」さんです。

元を辿ると江戸時代の蒔絵職人の家系らしいですが、

現在は最新の版画技術を用いた独自ブランドも展開されています。

最高の設備や職人さんがいるので僕も安心して複製画制作を依頼することが出来ています。

実績としても、  
特殊な版画技術で世界で受賞経歴もある  
プロフェッショナルな工房です。

もちろんここで作成しないといけない！  
と言うわけでなく、  
他にも版画工房はあるので自身で足を  
運んだりして自分で自分に合う工房を探して  
みるのも良いと思います。

僕も色々探してみてもこの工房に依頼したの  
で。

# 第3章

## 「複製画や原画の販売」



次は「複製画や原画を販売する人の方法について」という部分でお話ししていこうと思います。

これはどちらかと言うと絵描きさん向けのお話しになっていきますね。

僕のメルマガを読んでくれている人の中には、

絵の仕事をしたい！けど時間は無いよ！  
と言う方も結構います。

あと、どうやって自分の複製画などの作品を販売したいけど方法が分からないよ！  
と言う人もいます。

こういう方の悩みを解決できる内容で今回は送っていこうと思っています。

# 複製画は絵描きの時間を効率化させてくれる

おそらくほとんどの方は普段働きながら絵の仕事に取り組む人が多いと思います。

会社員として働いていたり、アルバイトをしたりと忙しいと思います。

僕も昔はめちゃ忙しかったのでよく分かります。

朝の4、5時くらいに起きてなんとか絵の仕事をしてその後に出勤するみたいな生き方をしていましたからね。

こういう人にも実は複製画の制作はオススメできるんですね。

なぜなら原画さえあれば工房が複製画を作成してくれるからです。

原画1枚描くのに100時間掛かったとしても、  
複製画であれば注文を受けた後に、  
1～2週間ほどで工房に発注を出して  
作ることができます。

なので原画のクオリティを上げることに  
注力出来るんですね。

原画のクオリティが上がれば  
複製画のクオリティも上がることになるので、  
循環して良い作品作りに繋がっていきま  
す。

# 複製画の販売順序

次に複製画の販売順序についてもお話しをしていこうと思います。

まず複製画の販売順序についての説明です。

ここまででも話してきたように複製画は「版画」なので専門知識や技術を持ったプロに任せるのが一番です。

クオリティも最高のものを作れますし、そうすることで飾ってくれる方にも満足してもらえます。

画家としてはここが一番大事な部分ですよね。

なので

- ①原画の作成に注力する
- ②版画工房に制作依頼する

この2つのステップが必要なわけです。

で、ここからが本題ですが  
一度依頼をすることで高精細な版画の元になる  
データや色見本等入手することができます。

これを元に複製画を作成していくわけですね。

そして、  
一回目の依頼はこのデータ作成等が必要になりますが2回目からはこれらの行程は不要になります。

つまりこの版データを元に複製画を作るように  
工房に発注するという作業のみが必要になるということです。

もちろん作成するたびに費用はかかりますが時間の短縮になるので、  
時間がない人でも絵の販売をしていく事が出来るようになります。

これが主な販売のための順序になりますね。

# 販売の方法について

次に販売の方法という部分についてもお話ししていきます。

つまり複製画を作ってからそれをどうやって販売していくのか？  
という部分ですね。

これには大きく分けて2種類の方法があります。

- ・オンライン
- ・オフライン

この2つですね。

オンラインはウェブ上で、  
オフラインはリアルな展示会などで、と  
考えてもらえれば問題ないです。

個人的にはウェブ上で販売する方法を  
オススメします。

というのも多くの人にはリアルな個展などを  
開いても経費すら回収できないことが多い  
からです。

これは結構切実な問題ですよ。

例えば、

銀座なんかで1週間ほど展覧会すると  
15万円ほどかかることもよくあります。

しかも画廊の人は売ったりしてくれること  
がほとんどないので、  
毎日在廊して接客するか売らないのを諦めるか  
という感じになってしまいます。

こうした厳しい状況で無理して販売するの  
であれば経費分少しだけ絵を安くしたりし  
て、

ウェブ上で販売した方が飾ってくれる側も  
嬉しいと思うんですよ。

# ウェブ上で販売するには？

で、ウェブ上で販売する場合だと  
いろいろな方法をとることが出来ます。

- ブログ
- メルマガ
- twitter
- instagram
- youtube
- 公式line

などなど、  
自分の絵について知ってもらえる媒体は  
多くあります。

僕だと主にブログやメルマガに力を入れて  
いますが、  
SNSをやりたいとかyoutubeをやりたいと  
かあればそこは自由です。

それぞれのメディアにそれぞれの特徴はありますが、  
これじゃないとダメっていうものはないです。

僕なんかだとツイッターから展覧会に来てもらうこともできていて実際に成功しています。

そこまで手をかけずにフォロワーも増えていっています。  
(ちょっとしたテクニックも使っています)

それぞれのメディアの分野で成功している方は  
必ずいるので、  
そういう人を参考にして自分の血肉にしていくと良いですよ。

# まとめ

本書では

「複製画を販売する人の順序方法について」

という内容でお話しをしてみました。

あなたのお役に立てれば幸いです ^^  
ではここまでになります。

お読みいただきありがとうございます。